

### 問3 一貫教育校に期待すること（k：自由記述）

#### ◆職員

- ・小中を分けずに1つの学校として9年間をとらえ、統一した指導・支援ができる。
- ・少人数で授業が受けられること（学力の向上につながる。）
- ・意図的に様々な組み合わせの学年グループが作れる。例：1～6年、6年・中1、4年～中3、1年・中3etc.
- ・跡地に誰でも使えるスケボーコーナー、バスケットゴール、遊具、体力づくりスペースなど、若者目線の公園とコミュニティ施設を作ったらどうか。
- ・一貫教育で地域の教育力が向上することに期待する。
- ・職員が共通の目的・目標をもって教育にあたることができる。（教育上、大切にしていることを共有しやすい。）
- ・eの具体例は小1プロブレムの解消です。
- ・該当する子がいないので、身近に感じてはいません。

#### ◆保護者

- ・これを機に、学校がより地域に開かれていったらいいなと思います。例えば、校舎内にカフェをつくり、子どもたちの給食も大人も、そこで食べられるようにするなど。
- ・地域住民が増加するといいなと思います。
- ・地域の人材や学校以外の施設を活用した、特色ある授業の活性化。
- ・災害時等の対応や引き取りが一括でできる。
- ・地域の人々が一緒に使い集い学べるコミュニティ・ルームのような場所の創設、校外・町外・県外・国外と外の世界、広い世界を知ることができる体験やキャリア教育の充実を期待します。
- ・魅力ある教育を実施することで、子育て世代の移住が促進され、結果としてお友達が増えるといいなと思います。
- ・上記全ては大切だし、目標とするところです。大切なのは、先生方が指導できる心の余裕を持ち、生徒一人一人に合わせたモチベーションを保つことからかと思っています。
- ・jが出来るのならば、とても良いです。現在、共有すべき事、共有すれば円滑にできる事がむずかしい様子です。
- ・多感で吸収力、行動力も抜群な時期に、最大9年間もかけて様々なプロジェクト学習にとりくみ、学びを深められること。
- ・先生の人数が増えることで、子どもたちの関わり方（人）にも幅がでる。進学しても、以前みてもらった先生や親しい先生がそばにいてくれることで、不安な気持ちを伝えられたり安心感をもてたりする。授業参観などで兄弟がいる家庭が、他の年齢の我が子と一緒にいることができている。幼小中合同運動会や発表会があったらおもしろい。小中学校の子どもたちが幼稚園に保育参加したり、小学生が中学生と一緒に活動するなど、一貫校ならではの活動ができると良い。
- ・放課後学童の充実
- ・一貫教育に魅力を感じた町外の人も、学区を越えて来れるように選択できるようにしてほしい。
- ・fに近いが、fの前半を「先生たちの目が増えることで」と変更したものとしたい。
- ・真鶴の場合、小中学校1つずつしかないのも、現在でも学校の場所が離れているだけで、進学してもクラスは同じ（同じメンバー）だし、子供にとっては一貫校にするメリットは少ないかもしれない。先生方はメリットがあるのかな？
- ・一緒になることで、中学も給食になるとうれしい。
- ・a：学力は向上しません。家庭学習が大事です。まなづる町学習のすすめを見直した方が良いと思います。
- ・給食の提供をする。

- ・人数が少ないので、部活動が活発になると良いです!! 昔のように東台小が真鶴中に入学できると活気が出るよう感じます。
- ・かかわる先生が減ることになれば、同じ考え・価値観の大人の中で生活し指導をうけることになる。コミュニティスクールで多くの価値観に触れられるようになることを期待します。
- ・施設が充実したものになれば、よりよい教育の場になりそうです。

#### 問4 一貫教育校に不安に思うこと (k:自由記述)

##### ◆職員

- ・固定化された人間関係になりがちで、学年ブロックの分け方や行事の組み方などを工夫して、デメリット面の解消を図る必要がある。
- ・現状ほぼ1学年1クラスのまま9年間過ごす子どもたちの人間関係(いじめ問題も含めて)が心配。
- ・モノ・言葉づかいでは、幼保と中はかなり差が出ると思う。(遊具、使用道具、注意勧告掲示板等)
- ・小学校1年生と中学3年生だと、歳の幅が大きすぎて、お姉さんやお兄さんの実感が湧きにくいのではないかと思います。体の大きさの違いもあり、何かの拍子にケガにつながってしまうのではないかと、不安を感じます。(同じ環境にあることで、何かしら問題が起こりうるのでは?)
- ・卒業式は一つの節目なので、小学校の課程が修了した時点で式典を取り扱った方が良いと思う。
- ・幼小と保は、生活リズムや保育の目的など違って来る面が多すぎるので、一緒には難しいのでは…。
- ・一貫校になっても高学年のリーダー性を育てる機会が減るとも思わないし、卒業式がなくなるとも思っていない。
- ・卒業式がなくなるのですか? 中学校から他校へ行く子もいるかもしれませんが…。リーダー性を育てる機会は増えないのでしょうか? レポートリーが増えそうでわくわくしますが…。
- ・時間割をつくる難しさ。日課表の小中のすりあわせ。cとdは、4-3-2制のことを言っていますか? これは確定なのでしょうか?
- ・節目として6年の卒業式はあった方がよいと思う。
- ・地域の活性がなくなる地域がでてくる。教員の多忙化が心配。
- ・d~jは、すべてしっかり調整することでスムーズにできると考えます。
- ・地域の「施設一体型」というのにも、不安に思うことがあります。(不審者対応の問題、様々な優先性の問題等)
- ・該当する子がいないので、身近に感じてはいません。

##### ◆保護者

- ・すべてが合同でなくても、年齢に適した行事への取りくみでいいのではと感じます。
- ・保護者だけではなく、今の学生達がどう思うのかも知りたいです(メリット・デメリット共に)。子どもの視点がとても貴重だと思います。
- ・一貫のメリットは活かしつつ、不安要素(デメリット)は柔軟に枝葉をのばすイメージで対応してもらえるとよい。強制的な一律指導になることには反対。
- ・人数が増える分、ちゃんと目が行き届くのって、少し思ってしまう。
- ・卒業式は絶対にあった方がよいと思う。
- ・身体の大きさのちがいの不安だけでなく、小学生、中学生で考え、行動がちがうと思うから、おたがいつかれたりしない? 特に中3には受験などあったりするから、その面も考えた方が。
- ・先生方のご負担が増えないか。これを機に、なんとなく続けてきた「やらなくても良さそうなこと」を止めて、仕事を減らしていただきたいです。
- ・町民により開かれた校舎づくりを目指す場合、子どもたちの安全面をどう確保するか気になります。
- ・新しく建てている間に、プレハブの校舎で過ごすことになるのは、子どもに負担がかかりそうなので対策を考えてほしい。

- ・校舎等の施設面（ハード面）を一体型にするのは、設置の費用等でメリットを感じるが、行事等のソフト面まで一体型にするのは不安である。一貫型を推進するならば、既存の一貫校の様子や在り方を提示して欲しい。
- ・高校以降が町内もしくは近くにならずともあり、進学時の変化負担が大きくなるのでは。変化の少ない環境に慣れすぎてしまうことへの不安があります。色々な変化に触れる事も、この時期必要な体験だと思います。小・中と成長の段階の差も大きいので、この年齢の一貫は良いのか疑問に思うところもあります。
- ・卒業式はなくさないでも良いのでは？ 中・高一貫では中も高も卒業式ありますよね？ 全てに不安を感じますが、回す対策は沢山ありますね。
- ・いじめや不登校が増えると思う。以前、中学生に子供が暴言をはかれた事がある。中学生という大人とも子供とも少し違う成長過程で、下級生に対して心ある行動をとるのが、一部の生徒は難しいように感じます。その一部の生徒によって、不登校が増えてしまうのではないかと思います。
- ・小・中はメリットが多いと思いますが、幼は同校舎にすることで危険が増えたり、上の子の負担が増えたり、不安しかありません。行事もすべて一緒ではなく別々にして、ポイントで一緒にできる事を探した方が良いのかなと思います。特に中学生は受験もあり、下の子達との行事は負担になってしまうのでは。
- ・中学生のテスト期間中、騒がしくなるのでは…。
- ・c、dについてですが、小学校の卒業式がなくなるというのは、もう決定しているのですか？ 一貫校であっても小学生、中学生の節目があってもいいのでは？ と思いました。gについて、校庭で遊ぶ時などは小学生（低学年）と中学生とでは、エリアを分けた方が良いのでは？ と思いました。
- ・学校の統廃合に伴い、旧校舎に通う子ども達の（新しい学校には通えない学年の）授業や行事、登下校に影響がでてしまうこと。
- ・同じ施設に9年間通うことで、校舎など環境面での変化がなくなりマンネリ化。幼小中と顔なじみの先生や学校関係者になりすぎて、気持ちの面での変化という新鮮さが減る。中学校の制服がなくなるかもという不安がある。公立校なので、新たに赴任された先生が一貫校の授業の進め方や体制に十分かという不安がある。ずっと同じ学校だと真鶴の他の地域とのなじみが減る。地域の方も同じ人しか子どもたちと関わらなくなる。（場所的なこと）
- ・建設中の期間、どのような環境になるのか、この先7年（R12.4）が不安です。プール、給食など施設環境・体制含め、不備やがまんがないように要望します。情報を常にお願ひします。放課後の子どもたちのスペース、中学生の部活、活動の場を確立してほしい。
- ・PTA会長など、多選による弊害を禁じるような規則を作り上げて欲しい。
- ・卒園、小学校卒業、高学年としてのリーダーや責任感、今まで通り必要。幼・小・中の区切りはしっかりとつけるべき。一貫でも入学・卒業の節目は絶対必要。なくす意味がわからない。反対。
- ・9（12）年間、給食になるのでしょうか。
- ・一体型で校舎、校庭、体育館、運動場など、どうなるのか不安。
- ・中学3年生の負担増（生活面、学習面）
- ・人数が少ない為、ずっと変わらないクラスメイトと過ごすなか、小学校、中学校と場所による変化もなくなってしまうことは、子供の為になるのか不安。
- ・先生達の質の低下
- ・部活動も小中一貫にすると、レベルを分けるのか、一同で活動するのか。人数は確保できるが、ものによってはレベルを下げてガマンさせる年長者が出ないか不安。
- ・幼小中と保は一緒にしにくいと思う。
- ・卒業式がなくなってしまうのは、子どもにとっても親にとっても成長の過程で大事なことなので、違った形でも何か出来ればと思います。（自分たちがあたりまえの様に経験したから固定観念なのかもしれません。）